



墨田区立 第二寺島小学校

# 学校だより

5月号 令和4年4月28日

児童数 518名 校長 中村 奈緒美

墨田区東向島4-30-2 電話番号 03-3614-0105

教育目標

〇よく考えて工夫する子

〇思いやりがあり助け合う子

〇体力のある元気な子

〇ねばり強くやりぬく子

## 「センス・オブ・ワンダー」

校長 中村奈緒美



入学式・始業式から早くも一ヶ月です。コロナ感染予防と教育活動の両立のために、ご家庭での健康管理や様々なご協力に感謝したいです。

さて、本校の裏庭や畑はタンポポ・カラスノエンドウ・ホトケノザ・ワスレナグサ・ナズナ・シロツメクサ・オオイヌノフグリ・ハルジオオン・カタバミ・キュウリグサ・等々が一気に勢いを増しています。入学式の頃までたくさん見られたツクシの頃から、スギナが青々とのびています。5月5日は子供の日と共に、立夏となります。すでに夏の気配を感じるようになりました。草花の勢いから生命の強さを感じる季節です。さらに、メダカも卵を産み始めました。金魚池でも、産卵が始まっています。

裏庭には3カ所の田んぼがあります。コロナ感染予防のため、バケツ稲を育ててきましたが、いよいよ田んぼの再生作戦を始めることにしました。卒業生が全て古い土を堀

おこし、外に運び出してくれました。後輩たちのために、寒中作業を進めてくれたのです。重労働でしたが、仲間との思い出の活動となったようです。5年生が、これから土を入れ替え、水をはり田植えを進めます。どんな、対話はその活動の中から生まれてくるか楽しみです。

4年生は春に花一杯にしようと、苗を植えて、水をやって大事に育ててきました。今、たくさんの花が咲いています。落ち葉を集めて作っている腐葉土も、いい具合に熟成してきました。土に触れる、落ち葉を集めるなどの活動をしながら、仲間と協力したり、土のにおいや手触りに夢中になっていたり、いきいきとする姿が見られました。その他の学年も、生き物を育てています。じょうろを花壇のそばにたくさん出して

おきました。誰彼と無く、水をあげてくれます。「お花が喜んでよ。水をあげるの大好き。」そんな対話が生まれています。

生き物を育てることが、自然の命と自分とのつながりを感じる機会となります。「不思議だな」と心が動くことは、探求する力につながります。生き物と自分たちとのつながりを感じることで、生命や多様性を大切にしたいと、主体的に行動する意欲を育てていきたいです。

花壇には、去年の秋にこぼれた種から芽吹いたひまわりが、そのまま冬越し成長しています。冬の寒さで枯れるかと思われましたが、すでにつぼみを付けています。根性のあるひまわりです。子供たちもかくあれと思います。

連休中、交通安全に気を付けて、元気にお過ごしください。

**お知らせ** 今月号から、裏面の「主な予定表」（確定版）を改訂いたしました。

6月の予定は、HPに予定版としてできるだけ早めにあげるようにして参ります。また、

下校時刻は「生活時程表」と裏面の「授業時間」をご確認いただきますようお願いいたします。

